

平成 19 年度年次報告書作成要領

A. 提出書類

以下の書類を PDF ファイルにして電子メールに添付してください。ファイル容量が大きい場合は圧縮する，メールを分割する，CD-R 等にコピーして郵送等の工夫をお願いいたします。

1. 年次報告書 ([1]参照)
2. 2007 年出版論文リスト ([2]参照)
3. 論文別刷り (可能な限り PDF, なければ郵送も可)
4. 引用数の多い論文リスト ([3]参照)
5. 学位等取得状況調査 (該当者のみ[3]参照)

メールの本文には，下記項目を必ずご記入下さい。

1. 所属
2. 氏名
3. 採択番号
4. 研究分野番号 (参照[1])
5. 発表論文別刷りの有無

[1] 報告書：各研究課題ごとに A4 判 2～4 枚程度

年次報告書は以下のように研究内容を分類しますので，それぞれの分類毎にご報告下さい。異なる分類の報告を 1 つにまとめないようにして下さい。例えば，高温超伝導体と低温超伝導体の報告の場合は，2 件の報告をお願いします。

< 研究内容 >	< 分類番号 >
強磁場超伝導の研究 ---- 高温超伝導体	1
強磁場超伝導の研究 ---- 低温超伝導体	2
強磁場下の物性の研究 ---- 磁性	3
強磁場下の物性の研究 ---- その他	4
強磁場下の結晶成長及び強磁場の化学・生物学効果の研究	5
強磁場工学，機械的性質及び測定技術に関する研究	6

原稿は下記 URL よりフォーマットをダウンロードして作成し，PDF ファイルに変換して下さい。

<http://www.hflsm.imr.tohoku.ac.jp/activities/report-2007.html>

PDF 作成上の注意点は下記の通りです。

- ・ 全てのフォントを埋め込んで下さい。(図・表中のフォントも含めて)
- ・ 「プレス品質」など画像解像度を落とさないようにして変換して下さい。

メールの本文に**採択番号**及び 研究内容の**分類番号**を忘れずに記入して下さい。

[2] 論文リストおよび別刷り

2007 年出版論文リスト

本センターを利用した研究成果を含む論文（プロシーディングスを含む）のうち 2007 年に出版されたものについて、タイトル、著者名、雑誌名、巻、年、頁の順でまとめて下さい。

(例) A new model of two directional J_c distributions for $\text{Bi}_2\text{Sr}_2\text{CaCu}_2\text{O}_8$ materials
K. Takahashi, S. Awaji, G. Nishijima and K. Watanabe
IEEE Trans. Appl. Supercond. 16 (2006) 1019.

CuNb/Nb₃Sn 超伝導線材の超伝導特性に与える事前曲げ歪の効果
小黒英俊, 西島元, 淡路智, 渡辺和雄
低温工学 39 (2004) 422.

2007 年出版論文別刷（各 1 部）

論文リスト掲載分の別刷を PDF ファイルでご用意下さい。

発表論文の無い方は、その旨をメールに書き添えて下さい。

[3] 引用回数の多いセンター利用の論文リスト(2000 年以降)および学位取得調査

下記 URL よりフォーマットをダウンロードして作成し、PDF ファイルに変換して下さい。

<http://www.hflsm.imr.tohoku.ac.jp/activities/report-2007.html>

B. 提出期限

平成 20 年 4 月 9 日(水) 必着

ご都合で提出できない方は、文書にてセンター長までお断り下さい。

C. 送信先及び問い合わせ先

強磁場センター年次報告受付 <hf_annual_report@imr.tohoku.ac.jp>

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2 丁目 1-1

東北大学金属材料研究所

強磁場超伝導材料研究センター

Tel. 022-215-2147, Fax. 022-215-2149